

政策名	3夢のふくらむ港		責任者	港営部 関連事業担当課長	連携担当課
基本施策名	04うるおいと魅力のある港湾空間の形成				
個別施策名	13人びとの交流の場を充実する		連絡先	052-654-7836	(建設部)工事課施設工事担当
事務事業名	03名古屋港水族館の管理運営				

1 PLAN(目的・概要)

目的	名古屋港水族館を効率的・効果的に管理運営し、多くの人が訪れる施設にします。	事業期間	平成18年度～継続
概要	定例的な連絡調整会議やモニタリングにより、指定管理者への指導・助言を行い、施設の良好な維持管理と高質な利用者サービスを提供します。	根拠法令・要綱等	指定管理者による公の施設の管理に関する条例、名古屋港水族館条例
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	21年度は、①月2回の連絡調整会議と毎月・四半期毎・年度でモニタリングを行いました②企画展やイベントの開催に際し、内容等について協議し、最適なタイミングでニュースリリースしました。③収支 収入1,981,343,243円(うち、指定管理料0円) 支出1,765,169,109円 収支差額216,174,134円(収支差額は翌年度に全額が本組合に納付され、水族館の高質化に役立てられるよう水族館振興基金に積み立てられます。) 【22年度実施予定】指定管理者制度2期目の22年度も引き続き、定例的な会議、モニタリングなどを通じて、指導・助言を行っていきます。							
活動指標	年度	19	20	21	22	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
定例の会議・モニタリング回数	単位	目標	39	39	39	39	39	
	回	実績	40	39	40			
ニュースリリース回数	単位	目標	100	100	100	100	100	
	回	実績	100	112	100			
事業費	千円							
人員 正規職員	人	1.20	1.20	1.20	1.20			
	嘱託職員							
人件費相当額	千円	10,422	10,524	10,298	10,534			
事業費・人件費の合計	千円	10,422	10,524	10,298	10,534			

3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)	
入館者数	単位	目標	200	200	200	200	200		
	万人	実績	211	190	172				
	達成率(%)		105.5	95.0	86.0				
	単位	目標							
		実績							
	達成率(%)								
観点	課題の有無	現状の「見える化」						その他特記事項	
必要性	組合関与の必要性	(有)・無	・指定管理者が公の施設の良好な維持管理を行えるよう、定例的な会議、モニタリングは必要と考えます。						
	目的・水準の妥当性	(有)・無	・企画展やイベントなどの告知について、指定管理者単独で行わせるのではなく、協議して行うことによって、より良いものになると考えており、ひいては、入館者増につながるかと考えています。						
	利用者などの対象者ニーズ	(有)・無							
有効性	成果の達成度	(有)・無	・不況やインフルエンザの影響等により、21年度は入館者数が減少しましたが、定例的な会議やモニタリングは有効と考えておりますので、引き続き、指定管理者に対して良好な維持管理が行えるよう、指導・助言を行っていきます。						
	内容の妥当性	(有)・無							
効率性	実施主体の妥当性	(有)・無	・定例的な会議は、現在、会議室を有償で借りて開催しておりますが、22年9月から庁舎内での開催となりますので、経済性はあがると考えています。						
	受益者負担の適正性	(有)・無	・ニュースリリースは、パブリシティであるため、経済性は高いですが、ニュースに取り上げられるかどうかは、マスコミによるところがありますので、効率性が高いとはいえません。告知方法を検討する必要があります。						
	経済性	(有)・無							

4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」「延伸」事業のみ)				判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大		○	新たな集客施策(シャチの公開)を進めながら、事業の推進を図っていくため。
		維持			
		縮小			
		縮小	維持	拡大	
		コスト			
今後の取組内容	施設の良好な維持管理と高質な利用者サービスが提供できるよう、引き続き、指定管理者への指導・助言を行うとともに、シャチに関するイベントやその他の様々な企画展の告知について、集客増につながるよう、指定管理者と協議して行っていきます。				
・改善策 ・スケジュールの建て直し等					